



癒しのひとときを



音楽専攻生が音楽、楽器の魅力を
知って頂きたいとの思いから開
催し、4回目を迎える演奏会が、
ふれあい倉庫で開催されました。

緊張した面持ちの中、演奏する
学生達でしたが会場から拍手が送
られると笑顔がこぼれていまし
た。演奏を聴いた参加者は、「何
度も練習してきた成果が音で表現
されており、癒されました」と話
していました。 (4月28日)

みんなで昼食作り体験



食育を広める一環として西保育
所(川村あつ子所長)の子ども達
21名が昼食作りをゆとろで行い
ました。

当日は、当別町食生活改善協議
会の荒戸恵子会長他2名が指導
を行い、卵焼き作りを披露すると
「おいしそう」「上手だね」と子
ども達は目を輝かせながら見学し
ていました。

自分で作る楽しさを感じながら
食に対する興味を持ち、食べ物を
大切にする気持ちを育てていくこ
とが期待されます。

(5月2日)

白熱する試合



「第25回全道中学校剣道錬成
会」が総合体育館と白樺コミュニ
ティーセンターで行われました。

毎年、当別町開催が恒例となっ
ているこの大会は、全道から81
チームが参加し選手や保護者を合
わせると、1,200名規模の大会に
なります。

気合いを入れた大きな掛け声
と、見守る選手や保護者の熱い視
線に会場内は、静けさの中にも礼
を重んじる武道の志が感じられま
した。また、町観光協会による特
産品の販売も行われました。

(5月3日)

広 告

広 告

広 告

広 告

横断歩道は手を上げて



新年度が始まり、交通事故防止を学ぶ、交通安全教室が町内各小学校で行われました。

西当別小学校では1年生と、たんぽぽ学級の生徒が札幌方面北警察署の署員、当別町交通安全指導員から、歩道・交差点の歩き方の指導を受けました。

「左右の確認を忘れずに」「手を上げて渡りましょう」など、指導員の言葉に子ども達も真剣に取り組んでいました。登下校時のみならず、歩道で遊ぶことの危険性について学ぶことが出来ました。

(5月10日)

花のまち とうべつ



道内でも有数の花卉生産量を誇る当別町をもっと町民に知ってもらおうと、町観光協会主催によるフラワーアレンジメント講習会が観光情報プラザFIKAで開催されました。

講師から指導を受けた参加者は花の特徴やバランスを考えながら自分だけのアレンジメントを完成させ、互いの作品の出来栄を評価しました。

同協会は、今後も同様の講習会を開催する予定であり、「多くの町民に参加していただきたい」と話していました。(5月10日)



広告

広告

広告

広告